

～ 茨城ゆかりの演奏家たちの名演の連続をお聴き逃しなく！～
「茨城の名手・名歌手たち 第33回演奏会」開催のお知らせ

茨城県に関わりのある音楽家を広く紹介する企画「茨城の名手・名歌手たち」。今回で33回目となる本企画は、これまでにのべ400組近い「名手・名歌手たち」が巣立ってきました。

今回の演奏会は、今年6月に開催したオーディションに見事合格した8組の演奏家たちが出演します。

茨城ゆかりの注目の名手たちによる演奏会を、ぜひ貴媒体でご紹介、ご取材くださいますようお願い申し上げます。

茨城の名手・名歌手たち
第33回演奏会

2025年11月9日(日) 16:00開演

【会 場】水戸芸術館コンサートホール ATM

【司 会】宮本文昭（オーディション審査員）

【料 金】全席自由／一般 1,500 円

【出演者】榎田 有玖（ピアノ）、和田 涼音（ヴァイオリン）、園部 帆乃香（ピアノ）
邦楽アンサンブル彩音（箏・三絃五重奏）、辰巳 健一（ピアノ）、古橋 明香里（ピアノ）、
石坂 淑恵（ヴィオラ）、寺内 弘志（オルガン）[出演順]



昨年の公演の様子

《チケット取り扱い》 好評発売中

水戸芸術館（9:30～18:00／月曜休館）

【窓口】エントランスホール内チケットカウンター

【電話】チケット予約センター Tel.029-231-8000

【WEB】<https://www.arttowermito.or.jp/ticket/>

主催：公益財団法人水戸市芸術振興財団

協力：株式会社常陽銀行、公益財団法人常陽藝文センター

出演者は、2025年6月28日（土）に行われたオーディションの合格者です。
応募総数：28組（弦楽器6／鍵盤楽器18／邦楽器3／邦楽アンサンブル1）
審査委員：池辺晋一郎（全部門）、小菅 優（鍵盤楽器）、堀 伝（全部門）、
福永千恵子（邦楽器、邦楽アンサンブル）、宮本文昭（全部門）

【お問合せ】企画について：水戸芸術館音楽部門（担当：篠田、根本）Tel.029-227-8118

ご掲載について：水戸芸術館広報係（担当：君島、福島）Tel.029-227-8111

E-mail. kouhou@arttowermito.or.jp

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町1-6-8 <https://www.arttowermito.or.jp/>

出演者プロフィール（出演順）



榎田有玖 (ピアノ)

茨城県立水戸第三高等学校音楽科を卒業し、上京。現在、東京音楽大学ピアノ演奏家コース4年に在学。ピティナ提携のポピュラー系ピアノコンクール「クリスタルPianoコンクール」にて、史上最年少で大賞を受賞。以後、ジャンルを問わず、様々なコンサートに出演。これまでにピアノを小野智恵に、現在、山口泉恵、川島基に師事。ひたちなか市出身。



古橋明香里 (ピアノ)

茨城県立水戸第三高等学校音楽科を経て東京音楽大学ピアノ演奏家コース、同大学院修了。東関東学生ピアノコンクール上級最優秀賞。第48回茨城県新人演奏会出演。及川音楽事務所オーディション新人優秀賞。ショパン国際ピアノコンクール in ASIA ソロアーティスト部門アジア大会入選。これまでに中村真由美、吉田友昭、川島基に師事。来年2月に水戸芸術館にてソロ・リサイタル（茨城の演奏家による演奏会企画）を開催予定。水戸市在住。



和田涼音 (ヴァイオリン)

第72回全日本学生音楽コンクール中学生の部大阪大会第3位、第12回岐阜国際音楽コンクール専門弦楽器高校第1位、第8回下田国際音楽コンクール大賞・プロフェッショナル部門第1位、併せてソロリサイタル賞受賞。「パーゼル国際音楽新人オーディション2022」最優秀アーティスト受賞。第51回茨城県新人演奏会出演予定。漆原朝子、植村太郎、福田廉之介に師事。現在、東京藝術大学3年次在学中。水戸市に本籍を有する。



石坂淑恵 (ヴィオラ)

茨城県立水戸第三高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学卒業、同大学研究科修了。桐朋オーケストラ・アカデミー修了。ヴァイオリンで「茨城の名手・名歌手たち 第21回」に出演。第6回日本奏楽コンクール第1位。ヴィオラで第92回東京国際芸術協会新人演奏会オーディションにて優秀新人賞受賞。ヴィオラを佐々木亮、鈴木学に師事。現在、聖徳大学音楽学部演奏支援員、水戸ジュニアオーケストラ講師。水戸市在住。



園部帆乃香 (ピアノ)

茨城県立水戸第三高等学校音楽科卒業。ベートーヴェン音楽コンクール最優秀賞、ショパン国際ピアノコンクール in Asia、ラフマニノフ国際ピアノコンクールJAPAN全国大会入選。SAKURA JAPAN MUSIC COMPETITION第5位入賞記念演奏会出演。東京音楽大学3年次在学中。これまでに、鴨志田万名美、中村佳代、現在、阿久津佐智、山洞智、佐藤彦大に師事。水戸市在住。



寺内弘志 (オルガン)

茨城県立水戸第三高等学校音楽科ピアノ専攻卒業。現在、東京藝術大学器楽科オルガン専攻1年に在学中。水戸芸術館『市民のためのオルガン講座』にて、小学4年生よりパイプオルガンを始める。オルガンを室住素子、廣江理枝に、ピアノを臼井英男・久子、岡部昌子、中村佳代に師事。これまでに、クラリネット、ヴァイオリン、ヴィオラ、ドラム、ギターの演奏法を習得している。水戸市在住。



邦楽アンサンブル彩音
(箏・三絃 五重奏)

聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校箏曲部OG会。今回のメンバーは、2023・24年度卒業生で、在学中より様々なコンクール等に出場している。第6回福井県伝統芸能新世代コンクール本願寺賞、第7回K邦楽コンクール 優秀賞、おかやま全国高校生邦楽コンクール 奨励賞を受賞。かごしま総文日本音楽部門、あいおい全国邦楽コンクール、サマルカンド国際音楽祭、東京タワー文化フェスティバルVIIIにも出場・出演している。



辰巳健一 (ピアノ)

第13回東関東学生ピアノコンクール中級A部門優秀賞。2024年茨城県芸術祭県民コンサートに出演。第5回エチュードコンクールEII 動画審査部門ファイナル第3位。茨城県立土浦第一高等学校2年次在学中。現在、泉對優子に師事。つくば市在住。



野口博 (FLOWERS)
司会：宮本文昭
(音楽家/オーディション審査委員)

1949年東京に生まれる。フランクフルト放送交響楽団（現 hr 交響楽団）、ケルン WDR 交響楽団、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団などの首席オーボエ奏者を歴任、また小澤征爾音楽塾主要メンバーとして活動し、日本人のオーボエ奏者として第一人者の地位を築いた。ソニー・クラシカルをはじめメジャー・レーベルからのCDリリースも数多い。2007年3月、多くの音楽ファンに惜しまれつつ40年に及ぶオーボエ奏者としての活動にピリオドを打つ。その後指揮者として活動を始め、2007年自らプロデュースする“オーケストラ MAP'S”を創設、2012年～15年東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団の初代音楽監督を務めた。広範な音楽活動の一環として、ラジオのパーソナリティーや著述活動にも力を注いでいる。現在は、東京音楽大学器楽科オーボエ専攻教授として後進の指導にあたり教育者としても高い評価を得る一方、国内外の音楽コンクールの審査員を務めるなど、若手演奏家の育成にも積極的に取り組んでいる。